

拠出金名： 人間の安全保障基金

国際機関等名	人間の安全保障基金 (英文名称・略称) Trust Fund for Human Security					
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所轄官庁担当局課名	外務省国際協力局多国間協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2	レ ー ト		
平成17年度	2,670,000	24,953		1\$ = 107円	(2005年) 100	100.0
平成16年度	3,000,000	27,272		1\$ = 110円	(2004年) 100	100.0
平成15年度	3,000,000	24,590		1\$ = 122円	(2003年) 100	100.0
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財源 (2004年(暦年)決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	54,429,803ドル	
1位	日本	24,953	100	当該年度の支出	34,918,990ドル	
2位				次年度への繰越	178,172,346ドル	
3位				会計検査機関名		
4位				国連会計検査委員会		
5位				(Board of Auditors)		
上記の率及び順位は2005年のもの				(現在の構成員の出身国: 南ア、仏、フィリピン)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>本基金は、我が国の主導により1999年3月に国連に設置されたもので、人間の安全保障の視点に立って、貧困、環境破壊、紛争、地雷、難民問題、麻薬、感染症などの人間の生存、生活、尊厳に対する多様な脅威に取り組む国連関係国際機関のプロジェクトを支援することを通して人間の安全保障の考え方を具体的な活動に反映させていくことを目的としており、我が国と国連事務局人道問題調整部が運営しているものである。したがって、国連事務局と調整の上、我が国の意見は最大限反映されている。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>(1) 国連においては、2002年末の国連決議(57/300)に基づく事務合理化等の行財政改革の具体化を進めており、我が国としてもその大きな方向性を支持している。 (2) 人間の安全保障基金については、我が国と国連事務局人道問題調整部との間で平素より緊密な連絡を取りつつ、適切かつ迅速な審査が行われるよう努めている。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上 (国連事務局)	111人(注2) うち 6人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にしめる率 (注3)	2,581人 4.3%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職員氏名		備考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。

(注2) 2005年6月30日現在(国連事務局作成資料)、衡平な地理的配分の原則が適用されるポストに就く職員数であり、国連事務局本部、ESCAP等地域経済委員会、UNCTAD、OHCHR、UNEP、UN-HABITATの職員数を示す。